

学校教育目標
正しく なかよく たくましく

目指す学校像【やさしい学校】

・一人一人の子どもの居場所がある学校 ・保護者、地域から信頼される学校 ・教師にとってやりがいのある学校

目指す子ども像

自ら学び、正しく行動できる子

(1)自ら考え追究

- ・課題を自分事としてとらえ、向き合う
- ・予想や考えを持って追究する
- ・児童の意識・必要感を出発点とした題材の設定
- ・児童の意識の流れをふまえた学習の展開と手立て・支援

(2)友との学び合い

- ・協働・対話の機会の位置づけ
- ・児童の思考・発言をつなぐ支援

(3)正しいことを選択、実行できる内面の育

- 成
- ・道徳教育・生徒指導の充実
- ・メディアコントロールの推進とメディアリテラシー教育
- ・登下校を中心とした安全教育

人やものを思いやる子

(1)つながりを大切にしたり取り組み

- ・友だちの個性や良さを認め合う
- ・その子の良さを伸ばす
- ・子と子をつなぐ支援
- ・地域の方（延徳っ子応援団）との連携

(2)気持ちの良いあいさつ

- ・相手意識を持ち、自分事として考えられるための手立て、支援（児童会からの発信）
- ・家庭や地域の方との連携

(3)人権教育の充実

- ・違いを認め合う
- ・相手意識を持った交流活動（なかよし学級、地域の高齢者施設など）
- ・人権感覚を育てるための題材の設定（草付き穴、福祉体験など）

心や体をきたえがんばる子

(1)自ら考え行動

- ・児童の思いや願いをもとに追究していく活動の設定
- ・自ら考え、自分から取り組む児童会活動の充実
- ・自分の役割を考え、責任をもって取り組む清掃・当番活動・係活動の設定

(2)体験し、体感することからの学び

- ・ふるさと延徳を大切にしたり取り組み（田んぼ水族館、大賀ハス、わら馬作りなど）
- ・実際に作り、育てる活動の充実（米・野菜・花などをつくり育てる）
- ・みどりの少年団活動の実施

(3)たくましい心と体

- ・体育集会の工夫（マラソン、なわとび等多様な運動の継続的実施）

目指す教師像

一人一人の子どものことを尊重する教師

- ・児童理解に努め、丁寧な見取り。

保護者や地域と連携、協働し、信頼される教師

- ・お便りや連絡など、コミュニケーションを重視。

自己研鑽に励む教師

- ・ICTを含めた時代に合った授業力、児童理解力向上。

同僚性

【令和6年度研究テーマ】

自らの問いに前のめりになって学ぶ子ども

～児童理解にもとづいた教師の支援～

縦割り班活動・道徳教育活動

地域との連携

- ・延徳っ子応援団の皆さんによる教育活動支援
- ・月2回の陽だまりタイムの実施
- ・地域への情報発信

保護者との連携

- ・迅速な情報共有
- ・PTA活動の充実
- ・授業参加、参観

子どもとのつながり

- ・延徳ガラポン
- ・縦割り班活動

教職員の連携(同僚性)

- ・全校研究
- ・職員運動
- ・一部教科担任制

延徳教育の土台 「みんなで創る延徳小学校」